住まいのメンテナンス方法

これは、一般的な住まいの機能を維持するための解説書です。
住まいによっては、すべてに、該当するとは限りません。また、
常識的な判断で避けられることや、各製品・設備に添付される
取扱説明書の内容にまで関わって説明されていない場合もあ
ります。

各製品・設備の取り扱いについては、それぞれの取扱説明書に
従って下さい。

ここで説明している洗剤・漂白剤・器具類は、目安として記載さ
れたものです。
使用に当たっては、それぞれの説明書・注意書きをよく読んで、
材質や使用目的に合わせてお使い下さい。

豊栄建業

平成27年1月19日　作成

屋根　　少し離れた所から目視してみましょう。

チェック項目
・飛来物でキズが付いてませんか？
・サビていませんか？
・瓦屋根の場合、瓦が飛んでしまったり、割れているところはありませんか？
・棟押さえの鉄板の釘がゆるんでいませんか？

注意事項　　　　高所の修理、点検は専門家にお願いしましょう。

外壁　　外壁の汚れ落とし

お手入れ回数　年に1～2回
お掃除方法　　春から初夏が最適

外壁はほこりなどで汚れます。年に1回、水洗いをしましょう。冬から春にかけてが最もほこり汚れのつきやすい時期ですので、春から初夏にかけて行うとよいでしょう。

ほこり汚れの落とし方

①全体に水をかけて濡らし、散水ホースを左右・上下に動かしながら、上から下に洗い落としていきます。
②落ちにくい汚れは、5から10倍に薄めた食器洗い用洗剤を付けてやわらかいブラシでこすって落とします。
③最後に水で洗剤分をよく洗い流します。

キッチンの換気扇周辺などに付いた油汚れは、住まいの強力洗剤で洗い落としましょう。

※最新の外壁材は汚れ防止コート剤などが塗布してあるものがあります。取扱い説明書などを十分確認してください。

軒天　　お掃除方法　ホウキでほこり落とし

ホウキなどでクモの巣、鳥の巣を取り除きます。

※蜂の巣について
市町村の窓口で除去などを相談しましょう。特にスズメ蜂は注意が必要です。

ベランダ・バルコニー

お掃除項目　　　床・排水溝のお掃除
お手入れ回数　週に1回（大雨前には注意しましょう。）
お掃除方法
床にたまった砂は防水面にキズを付ける原因。砂やほこりはこまめに取り除きましょう。

床や排水溝にゴミや木の葉がたまっていると、排水溝が詰まる原因となります。特に、大雨の時など、雨水がたまって室内にあふれるおそれもあります。

サッシ　アルミサッシの汚れ落とし

お手入れ回数　月に1回
お掃除方法　レールはサッシブラシと掃除機で

①サッシはこまめにからぶきし、汚れが目立つ場合は住まいの洗剤でお手入れしましょう。
②レールにたまったほこりは、サッシブラシなどでかき出しながら、掃除機で吸い込みましょう。

放置すると…見栄えが悪く、汚れも落ちにくくなり、腐食の原因にもなります。

注意事項
金ベラやワイヤーブラシは、アルミの表面にキズをつけ、腐食のもとになりますから、使用は避けて下さい。また、アルミは金属ですから、漂白剤などの塩素系洗剤、酸性系のクレンザータイル洗浄剤などでお手入れすると、サッシ枠の表面塗装がはがれ、サビや腐食の原因になるので絶対に使用しないでください。（中性洗剤をご使用ください。）

網戸

お掃除項目　網戸の汚れ落とし
お手入れ回数　月に1回
お掃除方法　両面からはさむように

ハタキなどで軽くほこりを取った後、水または洗剤を含ませたスポンジなどで両面からはさむように拭いてください。

網戸が破れたら張り替えましょう
①ビード（網押えゴム）を外して、古い網を取り除きます。
（ビードと網はホームセンターで購入できます。ビードには太さによりいくつかの種類がありますので、古いビードを少し切り取り購入時の確認に利用しましょう。）
②新しい網を枠の上に網目の方向をそろえて置き、ビードを少し切って四隅を仮止めします。
③網戸ローラーで枠の溝にビードを押し込みます。
④張り終わったら、余分な網をカッターで切り取ります。
（枠を傷めないよう、よく切れるカッターを斜めに倒し、網だけ切るように加減しましょう。）
⑤網にゆるみがある時は、軽くドライヤーをあてます。網が熱風で縮みピンとします。

注：補修後、外れ止めのある場合は、必ず外れ止めを所定の位置にセットしてください。

建　具

お掃除項目　木製ドア・ドアノブ・レバーハンドル
お手入れ回数　日頃のお掃除のとき
お掃除方法　やわらかい布でからぶき

やわらかい布でからぶきします。汚れは住宅用洗剤をぬるま湯に薄めて固く絞ったやわらかい布でふきます。

注意事項
ドアや家具の水ぶきはやめましょう。表面剤がはがれたり、変色することがあります。
シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使わないで下さい。変色や変質の原因になります。
なお、ポスター類やセロテープなどで貼り付けるのは、やめましょう。表面剤が、はがれることがあります。

✿ キッチン

お掃除項目　　　人口大理石の流し台
お手入れ回数　　ご使用のたびに
お掃除方法　　　１日の終わりには必ずお手入れを

※汚れがひどい時
①ヌメリなどが気になる場合は、ウレタンスポンジや布で、水洗いまたは中性洗剤を付けて汚れを落として下さい。
②茶しぶなどの水洗いで落ちない汚れの場合は、メラミンスポンジに水を含ませて、汚れが気になる部分を、こすって下さい。

注意事項
キズが付きやすいので、まな板の代わりにしないでください。
また、熱したフライパンなどを直接置かないでください。変色の原因になります。
漂白剤、酸性薬品、シンナーなどの溶剤は、絶対に使用しないでください。変色、変質のおそれがあります。

お掃除項目　　　ステンレス製の流し台
お手入れ回数　　ご使用のたびに
お掃除方法　　　１日の終わりには必ずお手入れを

①金属タワシで磨いたり、粉末クレンザーや、磨き粉を使うと、表面を傷つけます。
使用しないで下さい。
②フライパンや鍋を引きずると、表面の傷の原因になりますのでやめましょう。

注意事項
①ステンレス表面は、スポンジで、汚れを落として、からぶきします。
②水滴をそのままにすると、シミの原因になります。使った後は、必ず水をふき取るようにしましょう。
③塩素系の漂白剤を使ったり、金属製品を放置するとサビの原因となります。注意して下さい。

✿ 浴　室

お掃除項目　　　浴室のお掃除
お手入れ回数　　毎日
お掃除方法　　　入浴の最後に水洗い

①少し熱めのシャワーをかけて汚れを洗い流します。
②こびりついた汚れは、スポンジでやさしくこすり落とします。週に1回、浴室用洗剤を併用すれば、さらに効果的です。
③水のシャワーをかけて、浴室内の温度を常温程度に下げます。
④残った水分を拭き取り、窓を開けるか換気扇を回します。

浴槽の金属石けん
浴槽のふちなどが乾くと浮き上がってくる白い汚れ。これは金属石けんといい、石けんや人体の脂肪分が水中の金属成分と反応してできたものです。日常のお手入れが十分に行き届いていれば発生することはありませんが、ちょっと油断すると頑固な汚れとなり、簡単には落ちなくなります。金属石けんは、いったん付着してしまうと科学的には落とせなくなり、こすり取るしかありません。クリームクレンザーは目立たない所でためしてから布に付け、根気よくこすって下さい。

トイレ

お掃除項目　便器・温水洗浄便座・便座
お手入れ回数　毎日
お掃除方法　便器の内側も毎日

便　器
便器の上面や周囲に飛び散ったオシッコなどは、その都度、トイレットペーパーや市販の使い捨てぞうきんでふき取るようにします。
便器の内側は毎日、棒たわしでこすり、週に一度はトイレ用洗剤を付けてこするのが理想です。

タンク
手洗い付のタンクは、手洗いボール内が汚れやすいため、毎日ぞうきんで拭くようにしましょう。

温水洗浄便座・便座
よく絞ったぞうきんで毎日ふき、週に一度は便座専用洗剤や、市販の使い捨てぞうきんでふくのが理想です。

お掃除についてのご注意
フローリングの床は、飛び散ったオシッコをそのまま放置するとシミになることがあります。
目に見えない霧状のオシッコが飛散していることもありますので、毎日こまめにふき取りましょう。
トイレ用洗剤の多くは陶器に付着したしつこい汚れ落としを目的に開発されています。中には便座の掃除に使用したり付着させると短期間でヒビが入るものがあります。便座のお手入れには、便座専用の洗剤をご使用下さい。
温水洗浄便座や便座の表面を、乾燥した固いぞうきんなどでふくと表面にキズが入ります。よく絞ったぞうきんをご使用ください。
温水洗浄便座は、電気製品です。電子部品が多数使用されていますので、分解したり、湿気が多い場所でのご使用はおやめください。

お掃除項目　便器・ロータンク（手洗いボール）の水あか
お手入れ回数　週に1回
お掃除方法　水あかはクリームクレンザーで

便器の水たまり部分と乾いた部分の境目、水出し穴周囲、手洗いボールなどに筋状の黄ばみが付くことがあります。この汚れは水道水に含まれる鉄分が、次第に付着したもので、一般に水あかと呼ばれています。
水あかは、化学的に落とすことは困難ですので、研磨剤（クリームクレンザー）で、こすり落として下さい。

タンクの水が出なかったり、止まらなくなった時は、あわてずに原因を確かめましょう。
点検や補修は、必ず止水栓を閉めてから行ってください。

畳

お手入れ回数　　　できれば毎日
お掃除方法　　　　畳の目に沿って

ほこりがたまりやすいので、ホウキや掃除機でこまめにお掃除しましょう。傷みやすい材質なので、畳の目に沿って掃くと、畳を傷めずにきれいに保てます。

汚れのひどい時
①掃除機で、必ず畳のめに沿ってほこりを吸い取ります。
②お酢を少々バケツに入れて、それから水を入れて適度に薄めます。
③できるだけ固く絞ったタオルで、目に沿って拭いていきます。
④乾いたきれいなタオルで、もう一度全体を拭きます。

放置すると通常10年での表替えのサイクルが早まり、むだな出費となります。
※畳はからぶきが原則です。畳の表のイグサには、表面を保護する白土が塗られているので、水拭きはタブーです。もし水拭きを繰り返すと、白土が取れて黒ずみやすくなります。

フローリング

お手入れ回数　　　ワックス塗り　　3ヶ月～6ヶ月に1回
お掃除方法　　　　天気の良い日に

フローリングは水気が大敵です。濡れぞうきんはご使用にならないで下さい。

ワックスの塗り方
①天気の良い日を選びましょう。窓を開けて風通しをよくしておきます。
　雨天時や室温のひくい時はワックスがけを避けましょう。
②フローリング表面のゴミ、ほこり、汚れを取り除きます。最後に水拭きして乾くまで待ちます。
③ワックスを専用モップかきれいなぞうきんに含ませ、木目方向に沿って薄くムラなくぬります。
　（特に水廻りや日当たりのよい所は、入念にワックスがけをしましょう。
④乾燥（約15分～20分）するまで歩かないで下さい。
　床面塗膜がつや落ち、劣化し、シミ、ヒビ割れキズ付きの原因になります。

クッションフロアー

お手入れ回数　　　できれば毎日
お掃除方法　　　　ぞうきんがけできれいに

ふだんはぞうきんがけで汚れをふき取る程度でOK。週に1回程度、フロアー用ワックスで磨けばつやは消えません。

汚れのひどい時は
①中性洗剤を使用してブラシ洗いをします。
②真水で洗剤分をきれいにふき取ります。
③よく乾かした後、ワックスがけをします。
※余分な水分は禁物　　継ぎ目から水分が入り込まないようにしましょう。下地を傷める原因となります。
　拭き掃除の際のぞうきんは固絞りにしてください。